

観客3万5千人に可児市をPR

中日ドラゴンズ対広島東洋カープの試合を、市スポンサーゲーム「住みごこち一番・可児市デー」として開催しました。バンテリンドーム ナゴヤに会場した観客に、特設ブースやのぼり旗、ライブビジョンなどで市内の観光スポットや魅力をPRしました。また、抽選で選ばれた市内の小学生が、始球式と選手への花束贈呈を行いました。



ゴルフで世界大会優勝

可児市出身の中島七海さん(兵庫県滝川第二高校3年)が、アメリカで行われた2023 I M G A世界ジュニアゴルフ選手権15-18歳の部女子で優勝した喜びを報告しました。中島さんは「周りの人のサポートのおかげで、自分の実力以上のプレーができた。プロになって世界で活躍できる選手になりたい」と話しました。



ロボカップ世界大会に出場

岐阜高専のチーム「Blend」として3月の全国大会で優勝し、日本代表としてフランスで行われた「ロボカップ世界大会2023」ジュニアリーグのレスキューメイズ部門に出場した、可児市出身の高井鏡士朗さんと鷲見深凪さん(ともに3年)が、喜びを報告しました。「チーム結成1年目で全国優勝を果たせて良かった。来年は世界大会で表彰台に上がりたい」と話しました。



環境について親子で学ぶ

ボトルtoボトルリサイクルで市と連携・協力している、サントリーグループ、株式会社バローホールディングスと講座を開催しました。親子17組51人が参加し、リサイクルや食べ物大切さを学びました。参加者からは「リサイクルの大切さが改めて分かった」「イカを初めてさばいて貴重な体験になった」などの感想がありました。

赤ちゃんとの触れ合いにドキドキ

中高生に命の大切さや家族の役割について理解を深めてもらおうと「ドキドキ赤ちゃんふれあい体験講座」を開催しました。乳児検診に訪れた赤ちゃんを、参加者らは緊張しながらも優しく抱っこしていました。加藤麻央さん(蘇南中2年)は「初めて赤ちゃんに触れ合った。実際に抱っこしてみても分かることが多かった」と話しました。



子どもたちのデザインを形に

可児市花いっぱい運動花壇コンクール表彰式を行い、子どもたちのデザインを具体化し、花の生育が優れていた花壇の渡り自治会が、会長賞を受賞しました。渡り自治会会長の佐橋さんは「有志と自治会の皆様のご協力で受賞できた。今後は、花壇づくりに限らず地域のつながりを取り戻したい」と話しました。

【その他の審査結果】
市長賞=清水ヶ丘自治会、議長賞=村木自治会
優秀賞=北部自治会、今渡台自治会、若葉台自治会



8/18 全国大会で躍動した、かにっ子たちが喜びを報告

＼ウエイトリフティングでベスト5／



浅野里帆さん(可児高3年)

＼野球でベスト8／



細江脩隼さん(西可児中3年)

＼カヌースプリントで7位／



三好遼祐さん(蘇南中1年)



大盛り上がり！可児夏まつり

可児夏まつり2023が行われ、友達同士や家族連れなどたくさんの市民が訪れました。夜に行われた盆踊りは老若男女がステージを囲み大盛り上がり！また、吹上花火が可児市の夜空を彩り、最高の夏の夜になりました。他にも水鉄砲遊びや動く車の展示など、親子で楽しめるコーナーがあり、皆さんの笑顔がはじけた2日間になりました。